

## 4シート比較の方法

シート比較の機能について

シートを簡単に比較したい場合に利用してください

- ・行比較シート作成：1つのシートで偶数行、奇数行の比較を行う
- ・シート比較：2つのシートを比較
- ・動作としては、条件式を設定しているだけ

参考) フリーソフトのWinMarge等と使い分けて利用すると良い

※サンプルのEXCELブック「Sample.xlsx」が「SQLExcelの使い方について」フォルダに有りますので、こちらで試してみてください。

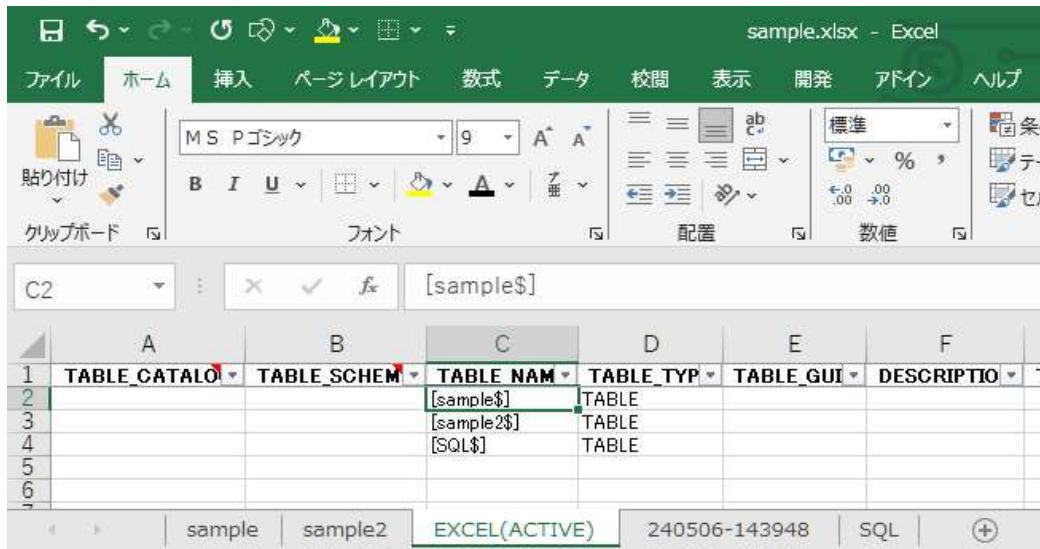
DB接続「EXCEL(ACTIVE)」



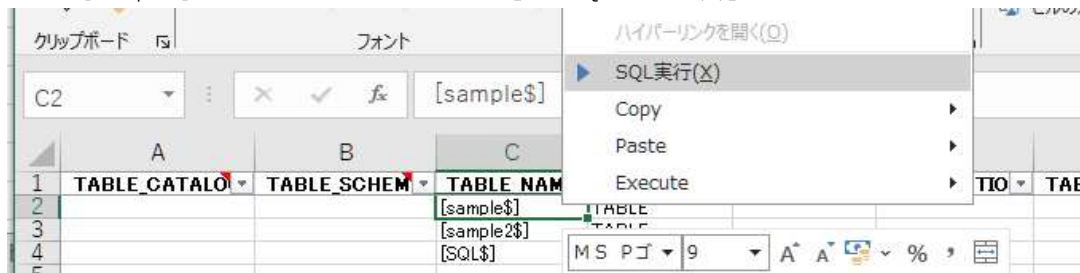
EXCELの空白部分で、「右クリック」-「ExecuteMenu」-「表明一覧表示(I)」を選択



表名一覧の結果シートが作成されます。



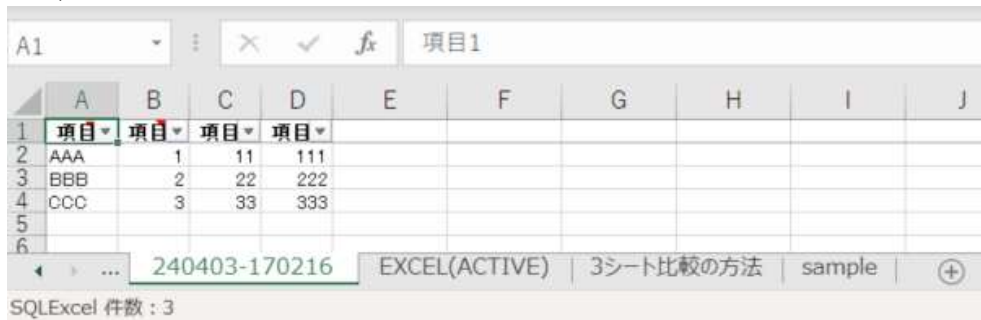
上記、[sample\$]のセルを選択して「右クリック」-「SQL実行(X)」を実施



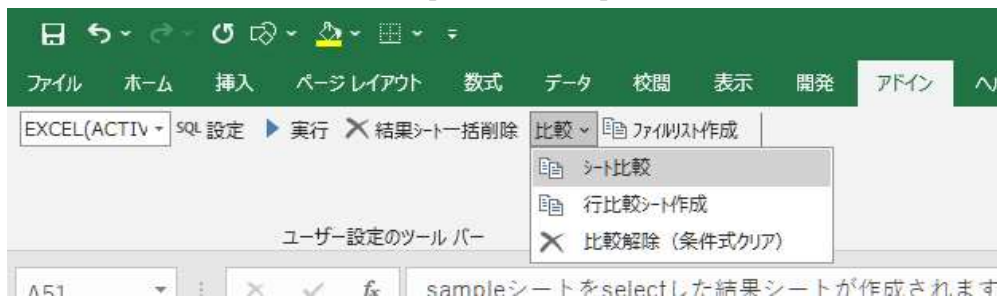
## 4シート比較の方法



sampleシートをselectした結果シートが作成されます。

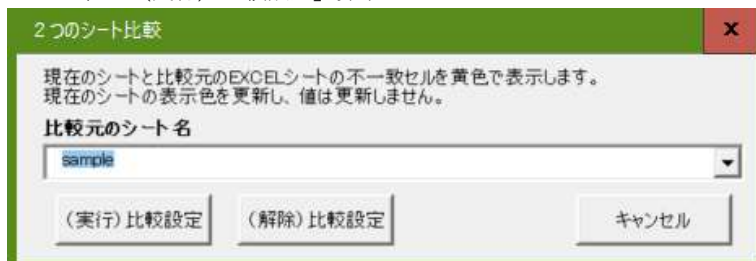


上記シートを開いた状態で、「アドイン」-「シート比較」を実施



現在のシートと比較するシートを選択します。（今回は「sample」シート）

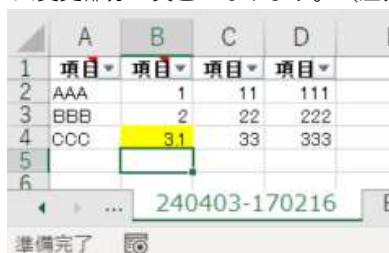
そして、「（実行）比較設定」押下



現在は状態が比較先と元のシートが同一なので何も変わりません。

開いているシートの一部セルの値を変更します。

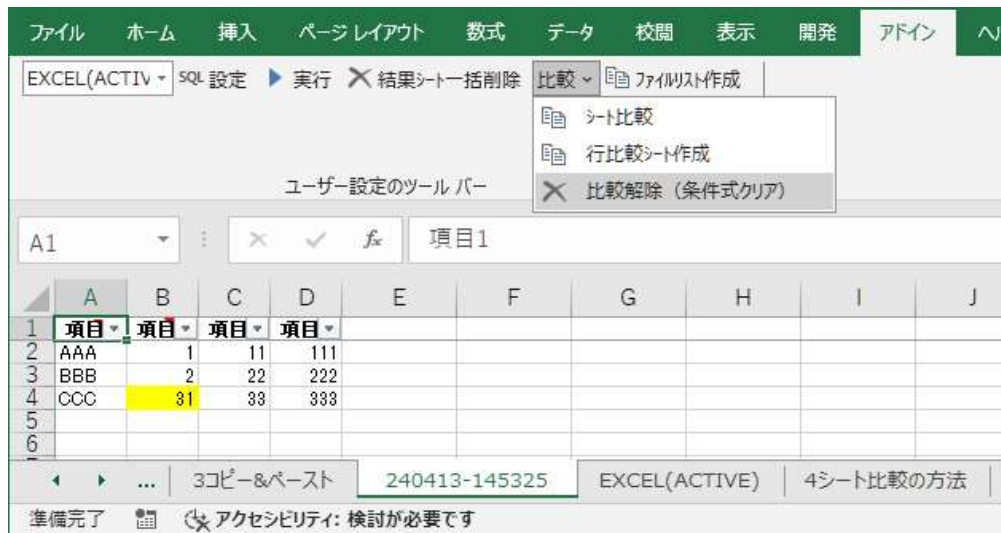
※変更部分が黄色になります。（差分を表示）



それでは、比較を無効にします。

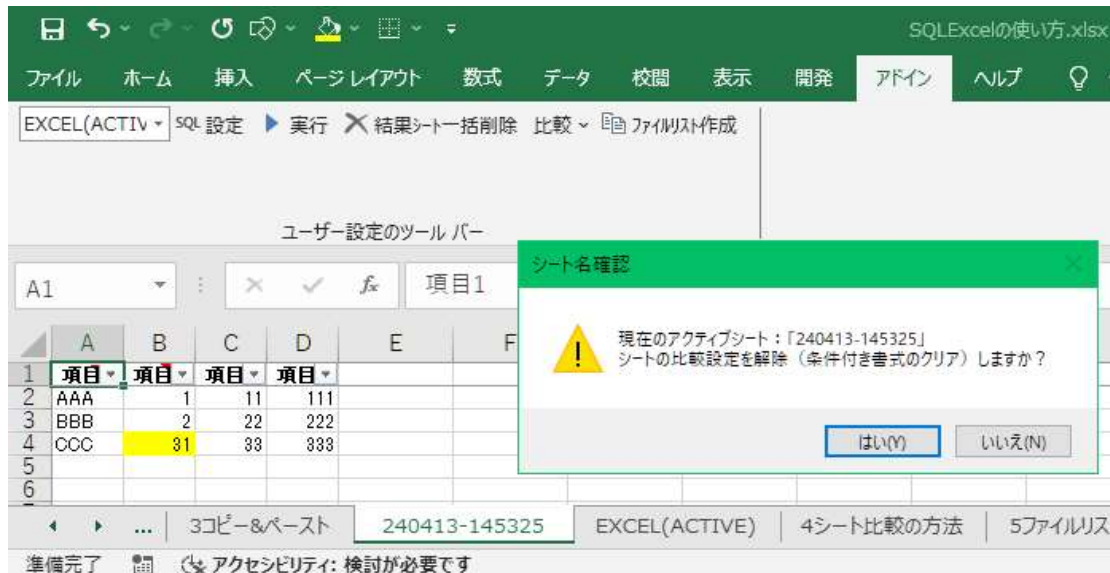
上記シートを開いた状態で、「アドイン」-「シート比較」を実施





そして、「（解除）比較設定」押下

確認画面では、「はい」を選択



比較が解除されます。（実際には条件式で設定したものを取消しています）

	A	B	C	D	E
1	項目	項目	項目	項目	
2	AAA	1	11	111	
3	BBB	2	22	222	
4	CCC	3.1	33	333	
5					
6					

#### 行比較シート作成

行比較シート作成では、雛形のシートが作成されます。



ユーザー設定のシートバー

✕ 比較解除 (条件式クリア)

1行目は見出し行、2行目以降の偶数行、奇数行の比較となります。

こちらはシートテンプレート（比較シートの型）が挿入される形となりますので、  
値を入れ込んで比較資料を作成して下さい。

	A	B	C	D	E	F	G
1	前後	A	B	C	D	E	
2	1前	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	
3	2後	AAA	AAA	BBB	CCC	AAA	
4							

◀ ▶ ... 240403-170216 EXCEL(ACTIVE) 3シート比較の方法 sample 行比較

準備完了

※項目「前後」で、行のソートを行い利用すると便利です。

一番左のセルは「前後」になっています。

少し分かり難いですが、「キー値1」「キー値2」・・・「前後」の値でソートすると良い感じの順番になります。

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発

外部データの取り込み 新規ワークブックの取得と変換 すべて更新 リンクの編集 接続 プロパティ すべて更新 ブックのリンク クエリと接続 プロパティ すべて更新 ブックのリンク 並べ替え

並べ替え

レベルの追加(A) レベルの削除(D) レベルの

列	並べ替えの
最優先されるキー	A セルの値
次に優先されるキー	前後 セルの値

	A	B	C
1	前後	A	B
2	1前	AAA	AAA
3	2後	AAA	AAA
4			